

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	850,000株	2020年3月期	850,000株
2021年3月期	8,520株	2020年3月期	8,520株
2021年3月期	841,480株	2020年3月期	841,524株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて停滞していた経済活動が段階的に再開したことに伴い、景気の持ち直しの動きがみられたものの、感染の再拡大により一部の国や地域で制限措置が実施される等、依然として経済環境の回復が見通せない状況が続いております。

このような経営環境のもとで、当社の「一貫パレチゼーション」の主要顧客である石油化学樹脂関連企業向けレンタルは、コロナ禍による生産在庫の削減や生産調整の影響等によって貸出数量が減少したため、通期で前期実績を下回りました。一方で一般顧客については、物流合理化や省力化の要請を受け、新規顧客の増等の要因により、レンタル需要は年間を通じて堅調に推移しました。また、その他の扱いの売上高合計は前期実績を上回りましたが、当期の売上高総額は69億62百万円で、前期比54百万円(0.8%)の微減となりました。

費用面につきましては、パレット等のレンタル稼働率の向上に加えて、現有貸与資産の有効活用や運用面での効率化等の徹底した支出削減効果によって、営業費用は前期比1億24百万円(1.9%)減の63億75百万円となり、この結果、営業利益は前年比70百万円(13.6%)増の5億86百万円となりました。

経常利益は7億40百万円で、前期比72百万円(10.9%)の増益、当期純利益は4億52百万円で、前期比17百万円(3.9%)の増益となり、経常利益、当期純利益ともに創業以来過去最高益となりました。

当期の主たる設備投資としましては、現有資産の有効活用を優先する一方、主に11型・14型の木製パレット、プラスチックパレットを計画的に投入致しました。投資総額は22億75百万円であり、これらに要した資金は自己資金及び借入金により賄いました。

売上高明細書

種別			前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		対前年比	
			金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	比率 (%)
賃貸	レンタル	パレット	5,989,734	85.4	5,841,163	83.9	△148,571	△2.5
		その他物流機器	557,393	7.9	597,831	8.6	40,438	7.3
	計	6,547,128	93.3	6,438,994	92.5	△108,133	△1.7	
販売	割賦	13,019	0.2	3,084	0.0	△9,934	△76.3	
	商品	151,619	2.2	224,409	3.2	72,790	48.0	
	再製品	150,496	2.1	115,764	1.7	△34,731	△23.1	
計	315,134	4.5	343,258	4.9	28,123	8.9		
利用運送収入			137,726	2.0	155,183	2.2	17,456	12.7
付帯事業収入			16,551	0.2	25,013	0.4	8,462	51.1
合計			7,016,540	100.0	6,962,449	100.0	△54,090	△0.8

(2) 当期の財政状態の概況

① 財政状態の分析

(流動資産)

当期末における流動資産の残高は、18億77百万円(前期は16億62百万円)となり、2億14百万円増加いたしました。

これは主にレンタル未収金(前期比65百万円減)及び売掛金(前期比18百万円減)が減少したものの、現金及び預金(前期比2億73百万円増)及び未収入金(前期比24百万円増)が増加したことによります。

(固定資産)

当期末における固定資産の残高は、83億58百万円(前期は86億76百万円)となり、3億18百万円減少いたしました。

これは主に無形固定資産(前期比1億26百万円増)及び長期前払費用(前期比44百万円増)が増加したものの、貸与資産(前期比4億66百万円減)及び繰延税金資産(前期比10百万円減)が減少したことによります。

(流動負債)

当期末における流動負債の残高は、32億91百万円(前期は33億88百万円)となり、97百万円減少いたしました。

これは主に未払金(前期比1億9百万円増)が増加したものの、買掛金(前期比85百万円減)、1年内返済予定の長期借入金(前期比48百万円減)、未払消費税(前期比44百万円減)及び未払法人税等(前期比21百万円減)が減少したことによります。

(固定負債)

当期末における固定負債の残高は、20億33百万円(前期は24億75百万円)となり、4億42百万円減少いたしました。

これは主に長期未払金(前期比94百万円増)が増加したものの、長期借入金(前期比5億31百万円減)が減少したことによります。

(純資産)

当期末における純資産の残高は、49億11百万円となり、4億35百万円増加いたしました。

これは主に利益剰余金が増加したことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期における現金及び現金同等物は8億61百万円となり2億73百万円増加いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フローは税引前当期純利益が6億96百万円になったほか、減価償却費24億34百万円などにより、29億53百万円(前期比8.9%減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得などにより17億48百万円の支出(前期比26.5%減)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金による収入5億円を、長期借入金の返済による支出10億79百万円、割賦債務の返済による支出2億93百万円が上回ったことなどにより、9億31百万円の支出(前期比34.3%減)となりました。

キャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	第45期 (2017年3月期)	第46期 (2018年3月期)	第47期 (2019年3月期)	第48期 (2020年3月期)	第49期 (2021年3月期)
自己資本比率(%)	40.7	39.7	39.7	43.3	48.0
時価ベースの自己資本比率(%)	20.0	20.6	15.8	19.7	28.6
債務償還年数	2.0	1.8	1.6	1.5	1.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ	52.8	70.8	88.6	97.6	101.7

*自己資本比率：自己資本／総資産

*時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

*債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

*インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 各指標は、いずれも財務数値により計算しております。

2 株式時価総額は、期末株式終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

3 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用し、有利子負債は貸借対照表に計上の利子を支払っている全ての負債を対象としております。

（4）今後の見通し

国内外では、新型コロナウイルス感染症のワクチンへの期待感が高まりつつあるものの、感染症拡大の脅威は依然として続いており、経営環境は先行き不透明な状況で推移するものと予想しております。

当社の今後の見通しについては、新型コロナウイルス感染拡大の長期化等から、主要顧客である石油化学樹脂関連企業の在庫圧縮の影響を受けて、パレットのレンタル需要の縮小傾向が当面続く模様であります。一般顧客向けレンタルは、パレットによる輸送需要の高まりを受けて、当期も増収基調で推移するものと見込んでおります。他にも、鉄道コンテナ向けのパレタイズ化を推進するなど、新たなレンタル市場の開拓に努めるとともに、パワーアシストスーツの販売など商品ラインナップの拡充にも取り組み、売上の拡大を図ってまいります。

一方、支出面については、前期後半からレンタル終了パレットの回収・保管コストが増加する状況にあります。また、現有パレットの効率運用を徹底することにより、新造パレット投資を抑制し、収益の確保を図ってまいります。

また、これからの成長戦略として、今年度よりパレットの目的外利用や長期滞留防止を図るために開発したパレットの位置情報管理システム「フクLOW」を順次展開していくとともに、パレットの修理・洗浄機能の強化や運用効率の改善のため、デポ（サービス拠点）の再配置や大型機械設備の導入による自動化を積極的に推進し、更なるローコスト化を図り、経営基盤の強靱化を進めてまいります。

これにより、2022年3月期の業績見通しにつきましては、将来に向けた大型投資に伴う費用増を含めたことから、売上高70億13百万円（前期比0.7%増）、営業利益5億31百万円（前期比9.5%減）、経常利益6億円（前期比18.9%減）としております。なお、当期純利益は1億70百万円（前期比62.5%減）としておりますが、これは将来に向けた物流効率化のためのデポ再編による社有資産の減損処理を行うためです。

（5）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

現在、当社の業務は日本国内に限定されているため、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を注視しながら、IFRS適用の検討を進めていく方針としております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	737,669	1,010,768
受取手形	17,749	13,076
レンタル未収金	763,565	697,593
売掛金	100,409	81,576
貯蔵品	3,395	5,936
前払費用	17,605	20,463
未収入金	23,504	47,651
その他	2,898	3,717
貸倒引当金	△4,336	△3,634
流動資産合計	1,662,460	1,877,149
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産		
貸与用器具	17,998,863	18,238,225
減価償却累計額	△10,365,760	△11,071,624
貸与用器具(純額)	7,633,103	7,166,601
貸与資産合計	7,633,103	7,166,601
社用資産		
建物	538,354	529,046
減価償却累計額	△381,838	△394,457
建物(純額)	156,515	134,589
構築物	269,257	231,419
減価償却累計額	△248,289	△212,995
構築物(純額)	20,967	18,423
機械及び装置	69,504	109,404
減価償却累計額	△47,881	△53,502
機械及び装置(純額)	21,623	55,902
車両運搬具	28,205	27,800
減価償却累計額	△21,241	△23,094
車両運搬具(純額)	6,963	4,705
工具、器具及び備品	233,904	264,711
減価償却累計額	△210,889	△211,265
工具、器具及び備品(純額)	23,015	53,445
土地	483,126	476,671
建設仮勘定	39,136	—
社用資産合計	751,348	743,737
有形固定資産合計	8,384,452	7,910,339

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	12,853	79,421
その他	3,729	64,119
無形固定資産合計	16,583	143,541
投資その他の資産		
投資有価証券	178,431	173,566
長期前払費用	1,323	46,120
繰延税金資産	38,067	27,458
差入保証金	57,663	57,413
破産更生債権等	13,221	11,971
貸倒引当金	△13,221	△11,971
投資その他の資産合計	275,486	304,558
固定資産合計	8,676,522	8,358,439
資産合計	10,338,983	10,235,588

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	691,236	605,432
短期借入金	1,030,000	1,030,000
1年内返済予定の長期借入金	998,172	949,810
未払金	328,514	438,325
未払法人税等	177,606	155,722
未払消費税等	100,726	56,525
前受金	384	644
預り金	978	1,224
賞与引当金	48,863	46,430
割賦利益繰延	11,881	6,951
流動負債合計	3,388,363	3,291,067
固定負債		
長期借入金	1,891,680	1,360,210
退職給付引当金	19,321	14,987
長期末払金	532,019	626,129
資産除去債務	32,245	31,893
固定負債合計	2,475,266	2,033,220
負債合計	5,863,629	5,324,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,955	767,955
資本剰余金		
資本準備金	486,455	486,455
資本剰余金合計	486,455	486,455
利益剰余金		
利益準備金	96,342	96,342
その他利益剰余金		
別途積立金	1,499,500	1,499,500
繰越利益剰余金	1,634,849	2,028,859
利益剰余金合計	3,230,691	3,624,701
自己株式	△17,822	△17,822
株主資本合計	4,467,279	4,861,289
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,074	50,011
評価・換算差額等合計	8,074	50,011
純資産合計	4,475,353	4,911,300
負債純資産合計	10,338,983	10,235,588

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
賃貸収入	6,547,128	6,438,994
販売収入	315,134	343,258
その他	154,278	180,196
売上高合計	7,016,540	6,962,449
売上原価		
賃貸原価	5,154,646	5,027,944
販売原価	227,718	257,441
その他	125,469	143,430
売上原価合計	5,507,834	5,428,816
売上総利益	1,508,705	1,533,632
割賦販売未実現利益繰入額	2,874	699
割賦販売未実現利益戻入額	7,852	5,629
差引売上総利益	1,513,684	1,538,562
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	16,358	7,769
役員報酬	52,064	54,530
従業員給料及び賞与	433,492	448,128
賞与引当金繰入額	48,863	46,430
退職給付引当金繰入額	2,643	2,255
福利厚生費	47,230	53,433
旅費及び交通費	38,621	24,617
賃借料	68,692	73,001
減価償却費	54,793	38,836
租税公課	26,720	28,732
貸倒引当金繰入額	11,435	△1,951
その他	196,066	175,867
販売費及び一般管理費合計	996,984	951,652
営業利益	516,700	586,910
営業外収益		
受取利息	12	11
受取配当金	4,974	4,948
紛失補償金	144,147	144,253
廃棄物処分収入	33,390	33,046
その他	2,099	411
営業外収益合計	184,625	182,671
営業外費用		
支払利息	33,475	28,921
営業外費用合計	33,475	28,921
経常利益	667,849	740,660
特別利益		
固定資産売却益	1,400	350
特別利益合計	1,400	350
特別損失		
投資有価証券評価損	5,527	11,281
固定資産除却損	—	5,869
減損損失	—	27,138
特別損失合計	5,527	44,288
税引前当期純利益	663,722	696,721

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
法人税、住民税及び事業税	226,914	246,490
法人税等調整額	988	△2,682
法人税等合計	227,903	243,807
当期純利益	435,819	452,913

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	767,955	486,455	486,455	96,342	1,499,500	1,257,936	2,853,779
当期変動額							
剰余金の配当						△58,907	△58,907
当期純利益						435,819	435,819
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	376,912	376,912
当期末残高	767,955	486,455	486,455	96,342	1,499,500	1,634,849	3,230,691

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△17,642	4,090,546	21,541	21,541	4,112,088
当期変動額					
剰余金の配当		△58,907			△58,907
当期純利益		435,819			435,819
自己株式の取得	△179	△179			△179
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△13,467	△13,467	△13,467
当期変動額合計	△179	376,732	△13,467	△13,467	363,265
当期末残高	△17,822	4,467,279	8,074	8,074	4,475,353

日本パレットプール(株) 2021年3月期 決算短信「日本基準」(非連結)

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	別途積立金	
当期首残高	767,955	486,455	486,455	96,342	1,499,500	1,634,849	3,230,691
当期変動額							
剰余金の配当						△58,903	△58,903
当期純利益						452,913	452,913
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	394,009	394,009
当期末残高	767,955	486,455	486,455	96,342	1,499,500	2,028,859	3,624,701

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△17,822	4,467,279	8,074	8,074	4,475,353
当期変動額					
剰余金の配当		△58,903			△58,903
当期純利益		452,913			452,913
自己株式の取得		—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			41,937	41,937	41,937
当期変動額合計		394,009	41,937	41,937	435,947
当期末残高	△17,822	4,861,289	50,011	50,011	4,911,300

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	663,722	696,721
減価償却費	2,570,820	2,434,652
減損損失	—	27,138
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,632	△2,433
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,153	△4,784
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,372	△1,951
受取利息及び受取配当金	△4,987	△4,959
支払利息	33,475	28,921
投資有価証券評価損益 (△は益)	5,527	11,281
固定資産除却損	94,597	84,417
固定資産売却損益 (△は益)	△1,400	△350
売上債権の増減額 (△は増加)	10,533	78,029
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,255	△2,541
仕入債務の増減額 (△は減少)	△93,509	18,599
未収又は未払消費税等の増減額 (△は減少)	72,917	△44,201
その他	54,966	△71,580
小計	3,427,077	3,246,958
利息及び配当金の受取額	4,988	4,963
利息の支払額	△33,226	△29,036
法人税等の支払額	△156,752	△269,695
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,242,087	2,953,190
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△148,000	△138,003
定期預金の払戻による収入	148,000	138,000
投資有価証券の償還による収入	—	50,000
投資有価証券の取得による支出	△1,153	△1,187
有形固定資産の取得による支出	△2,371,108	△1,693,140
有形固定資産の売却による収入	1,400	350
無形固定資産の取得による支出	△532	△96,508
その他	△6,296	△7,852
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,377,691	△1,748,341
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	9,410,000	8,860,000
短期借入金の返済による支出	△9,410,000	△8,860,000
長期借入れによる収入	1,000,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△1,266,204	△1,079,832
割賦債務の返済による支出	△368,402	△293,017
配当金の支払額	△58,907	△58,903
自己株式の増減額 (△は増加)	△179	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△693,693	△931,752
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	170,701	273,096
現金及び現金同等物の期首残高	418,059	588,761
現金及び現金同等物の期末残高	588,761	861,857

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、パレットレンタル事業を主たる業務としております。販売及びその他収入(利用運送事業及び付帯事業に伴う収入)については、レンタル事業に付随して行われているのみであり、不可分の販売形態の単一セグメントであり、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	5,318円43銭	5,836円50銭
1株当たり当期純利益	517円89銭	538円23銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益(千円)	435,819	452,913
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	435,819	452,913
期中平均株式数(千株)	842	841

(重要な後発事象)

該当事項はありません。